

保健医療福祉行政論

ナンバリング:N4-S2-K08

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 岩渕 光子 教授		
担当講座・学科(分野)	地域包括ケア講座		
対象学年	4	区分/単位数	講義/1単位
期間	後期		

・学修方針(講義概要等)

人々の健康増進・疾病予防・健康回復・生活権の確立のための活動の基盤となる保健医療福祉行政の全体像を捉え、法や制度の位置づけ・行財政の仕組みを具体的な保健活動と関連させながら学修する。また、公衆衛生看護学実習で経験した事例を用いた演習を行い、自治体における保健医療福祉計画の策定から評価までのプロセスについてや地域アセスメント演習で提案した健康課題に対する事業に対する検討を行い、政策形成能力を養う。

・教育成果(アウトカム)

保健医療福祉行政について学び、ライフステージや健康課題に応じた健康支援・生活支援のための法的基盤および財政を理解できる。また、地域の健康水準の向上に向けた事業化・施策化、体制整備の展開過程を振り返り、地域のニーズに沿った事業改善、新規事業および地域連携を強化する方法を考えることができる。	
【学位授与方針と当該授業科目との関連】 本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。	
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。
8	コミュニティにおいて、医療福祉職以外の人や機能と連携し、健康上の課題の解決に向けたネットワークが形成できるように看護職者の地域活動の機能を理解する。

・到達目標(SBO)

1. 国および都道府県、市町村などの具体的な行政施策とそれぞれの役割を説明できる。
2. 地方自治体の地域保健計画策定と予算化について理解することができる。
3. 住民や関係機関による健康なまちづくりの具体的な対策を考えることができる。
4. 地域ケアシステムにおけるまちづくりのために保健師が果たす役割を説明できる。
5. 保健医療福祉施策の計画立案・実施・評価の過程について事例をあげて説明できる。
6. 保健医療福祉行政の施策への住民参加について、その意義・方法について説明できる。
7. 国や自治体の政策や施策を踏まえて、自治体の保健師が担う役割・機能を説明し考察できる。
8. 倫理的な課題に対して、自分の意見を述べることができる。

・授業日程

【講義】 会場：トクタヴェール講義室2		
月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
8/1 金 4限	【授業内容】行政における予算管理 ・財政・予算の定義・区分を説明できる ・予算の原則・科目を把握し、県・市町村の予算を概観できる ・公衆衛生看護管理機能のひとつである予算管理の意義と留意点について説明できる 【関連するSBO】1、2 【事前学修：90分】教科書の予算管理に関連した内容を把握する 【事後学修：120分】行政における予算管理の要点をまとめる	地域包括ケア講座 岩渕 光子 教授
10/21 火 2限	【授業内容】地域ケアシステムの構築1 個人・家族への支援の評価(グループワーク、発表) ・実習で体験した個別支援事例の、継続的支援ニーズと社会資源の活用方法を整理できる ・各種事業を活用した対象者と家族への今後の支援計画を検討し、説明できる ・個別支援をもとに、保健医療福祉等の施設・組織の関係者との連携を密にした、支援の必要な住民を早期に把握し対応できる体制を考える 【関連するSBO】3、4 【事前学修：210分】実習で体験した家庭訪問の評価に基づき、今後の支援方策を検討しまとめる	地域包括ケア講座 岩渕 光子 教授

10/21 火 3限	【授業内容】地域ケアシステムの構築2 地域の課題抽出(グルーワーク) ・実習で体験した健康課題を抱える住民への支援を通じて、健康課題の原因や背景要因、健康課題が及ぼす地域への影響について整理できる ・既存の地域ケアシステムの強み・弱みからみた活用可能性や改善の必要性を説明できる 【関連するSBO】3、4 【事前学修:210分】実習で体験した住民や関係機関等による連絡会議等から、健康課題を抱える住民を支援するネットワークの概要をまとめる。構成する保健医療福祉等の施設・組織、住民組織・地域組織・学校・産業等の役割をまとめる。	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授
10/21 火 4限	【授業内容】地域ケアシステムの構築3 まちづくりを考える(グルーワーク、発表) ・人々の健康を支える現在の施策やシステムについて、より健康を支援するための課題を明らかにし、その解決に向けての方略を考えることができる。 ・住民や関係機関による健康課題を抱える住民への支援体制を説明できる 【関連するSBO】3、4、6 【事前学修:90分】地域社会での住民の見守り・支えあいの体制について方向性を考える	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授
10/22 水 3限	【授業内容】事業化・施策化1 保健計画立案のための課題抽出(グルーワーク) ・法的・施策・既存事業について検討し、組織の活動計画を踏まえて、既存の保健福祉事業の課題と改善点を明確にできる ・健康課題と関連要因を踏まえ、保健福祉事業として取り組む重要性や優先順位を考えることができる ・既存事業との新たな事業との関係を整理できる 【関連するSBO】5 【事前学修:210分】実習中把握した情報と、実習前の情報を振り返り、実習地域の健康課題と施策・事業との関連図を作成する	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授
10/22 水 4限	【授業内容】事業化・施策化2 保健医療福祉計画の立案(グルーワーク) ・地区踏査、住民・関係機関からの聞き取りを反映させ、地域の実情に応じた保健福祉の事業改善、新規事業を企画する ・特定の健康課題を解決するための目的、目標設定、評価指標を作成し、事業による成果を考える ・新規事業について具体的な方法を検討し、実施要綱を作成する 【関連するSBO】5 【事前学修:210分】実習で把握した、地域の地区踏査、住民・関係機関からの聞き取りの内容をまとめる(地区カルテの作成)	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授
10/23 木 1限	【授業内容】事業化・施策化3 保健医療福祉計画の立案(発表) ・事業計画の目的、対象・内容・方法スタッフ等、評価方法について、説明することができる ・保健福祉関係機関、住民組織、地域組織・産業・学校等、他部門と協働した事業運営を考えることができる 【関連するSBO】5、6、7 【事前学修:210分】発表資料を作成する 【事後学修:240分】健康寿命を伸ばすための住民主体の活動における保健師の役割と、看護の展望を考察する	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授
10/23 木 2限	【授業内容】公衆衛生看護活動における倫理(グルーワーク、発表) ・保健師活動において、倫理的課題を理解し、保健師が遵守する職業倫理を具体的に述べる ことができる。 【関連するSBO】8 【事前学修:210分】実習中に体験した公衆衛生看護活動における倫理的課題の概要をまとめる	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授

・教科書・参考書等		教:教科書	参:参考書	推:推薦図書
	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	標準保健師講座1 公衆衛生看護学概論 第6版	標 美奈子 他	医学書院	2022
教	標準保健師講座5 保健医療福祉行政論 第6版	藤内 修二 他	医学書院	2025
教	国民衛生の動向2024/2025	厚生労働統計協会	厚生労働統計協会	2024
参	これからの保健医療福祉行政論 第3版	星 旦二 他編	日本看護協会出版会	2022
参	公衆衛生看護学テキスト1 公衆衛生看護学原論第2版	麻原きよみ編	医歯薬出版	2022
参	保健学講座2 公衆衛生看護支援技術	岸 恵美子 編	メヂカルフレンド社	2022
参	保健学講座5 保健医療福祉行政論	野村陽子 他編	メヂカルフレンド社	2022

・成績評価方法

【総括的評価】 グループワークの取り組み状況30％、提出課題70％にて評価する。グループワークの取り組み状況は、主体性、積極的態度、グループメンバーとの意見交換の状況を含む。 【形成的評価】 事前課題の提出を求め課題の取り組み状況を確認する。
--

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】 ・適宜、WebClassに授業中に解説した資料等を掲載するので確認すること。 ・レスポンスカードや課題については、適宜コメントを伝え、フィードバックする。 【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】 保健師(別表1):保健医療福祉行政論 【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】 当該科目に関連する実務経験の有無 有 自治体保健師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を事例を交えて行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター(VPL-FWZ60)	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ(P-100)	1	講義時資料投影
演習	DVD(ブルーレイおよび一般DVD)再生機器	1	講義用資料投影